

令和3年度ヨコハマ市民まち普請事業 第91回部会 会議録

日時	令和4年2月6日(土) 10:00~17:30
開催場所	横浜市役所アトリウム
出席者 【敬称略】	部会委員) 朝比奈、飯尾、植松、加藤、川原、後藤、松村 事務局) 横浜市: 榊原、萩原、村田、田口、石田 市民セクターよこはま: 加世田、山田 横浜市住宅供給公社: 岡部、都出、田口、土屋、高橋
開催形態	公開 YouTube でのLIVE配信
議題	令和3年度ヨコハマ市民まち普請事業2次コンテスト 1 開会 2 辞退報告 3 整備提案の発表 4 審査員による意見交換 5 情報収集タイム 6 審査方法の説明 7 公開議論、質疑 8 公開投票及び結果発表 9 審査員からグループへのコメント 10 全体講評
決定事項	4件の提案のうち、以下の3件の提案を整備助成対象提案として選考 【整備提案】<提案グループ名> 1 【地域で繋がり、楽しむ!多世代・多文化交流の新拠点!】 <まちとも 霧が丘>(緑区) 2 【八景市場ANNEX-自らつくり,つながる場所】 <食卓八景-つながりのリビングをつくる会>(金沢区) 3 【地域コミュニティのごきげんな居場所づくり】 <モヤキラ CAFE 実行委員会>(都筑区)
審査基準	1 創意工夫 ・住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデア、ユニークさ及びデザインへの配慮 ・整備工事における地域での費用や労力の負担方法などの工夫 ・整備した施設の維持管理・運営の実施方法などの工夫 2 実現性 ・地域(地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等)での合意形成 ・関係機関との調整 ・整備する施設の維持管理・運営計画

	<p>3 公共性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題やニーズの的確な把握、地域への貢献度 <p>4 費用対効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備の規模（数量）と整備による効果の妥当性 ・コスト削減の工夫 <p>5 地域まちづくりへの発展性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備をきっかけに地域のコミュニティが広がる、又は深まる可能性 ・整備をきっかけに地域のまちづくり活動が活発化する可能性 ・他の地域によい影響を与える可能性
選考結果	
選考団体（投票数順）	委員講評
<p>【提案名】 地域で繋がり、楽しむ！多世代・多文化交流の新拠点！</p> <p>【提案グループ名】 まちとも 霧が丘</p> <p>【投票数】 14 票</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに集会所があり、そこを利用しながら、面的に活動を広げていくことかできるのは評価できる。 ・費用面について今後話し合いながら検討して欲しい。 ・商店街や自治会にもこの結果を報告して、仲間を増やして欲しい。 ・団地再生の役割も期待される中で、様々な可能性があると思うが、活動を広げすぎると何のためにやり始めたら分からなくなることもあるので、原点は忘れないでいて欲しい。
<p>【提案名】 八景市場 ANNEX-自らつくり、つながる場所</p> <p>【提案グループ名】 食卓八景-つながりのリビングをつくる会</p> <p>【投票数】 14 票</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでも試行錯誤しながら建物に手を入れ活動をしていたのは評価できる。 ・どの様な運営の形になるのか期待している。地域のサブの方にどれだけ関わっていただけるかがポイントかと思う。一つ一つの縁を大切に、活動を続けて欲しい。 ・固くなく、緩く地域との繋がりが良いと思った。これまでまちをつくってきた方々との繋がりは大切にしたい。 ・理解がされにくい場所ではあると思うので、「ここはこういう場所です」等分かりやすい説明ができるように工夫をして、利用者を増やして欲しい。
<p>【提案名】 都筑ふれあいの丘「モヤ→キラ」コミュニティカフェ</p> <p>【提案グループ名】 地域コミュニティ居場所づくり実行委員会（都筑区）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ計画内容を詰める必要があるところは、グループの皆さんで考え、話し合い進めて欲しい。 ・どの様にして自分たちのやりたいことのイメージに近づけられるのかを、時間の棲み分けや人の役割等、色々な実験をしてみると良いと思う。 ・テーマでつながるといことは大事だと思う。

<p>【得票数】 7票</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオやほかのメディアでの発信力を持っているので、遠くの人たちとも一緒にやってみると良いと思う。 ・周辺にはカフェがあると思うので、いかにこの場の魅力を発信していくかというところは力を入れて欲しい。
<p>資料 (資料1) 令和3年度ヨコハマ市民まち普請事業2次コンテスト整備提案集</p>	